

1 港南ひまわりプランとは

1 港南ひまわりプランって?

誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに生活できるよう、一人ひとりが意識し、お互いに支えあえる関係の充実を目指し、区民の皆さん・活動団体・行政等が協力して、地域をみんなでより良くしていくための計画です。

「港南ひまわりプラン」は
港南区地域福祉保健計画の
愛称だよ!

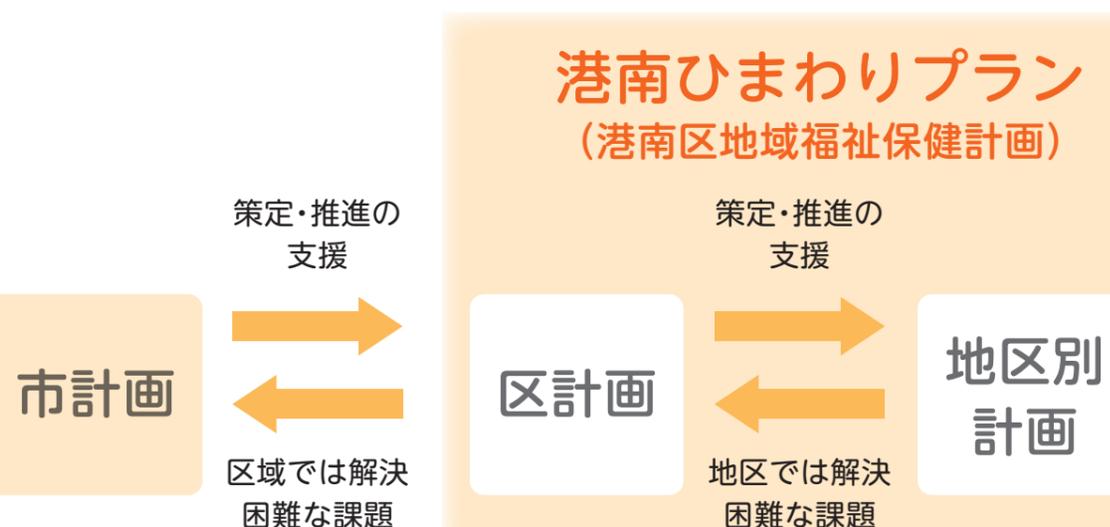


この計画は、福祉・保健に関する活動だけではなく、防災・防犯、まちの美化活動や地域のお祭り・イベントなど、日常的な地域活動のすべてを対象としています。

そして、地域のつながりや支えあいの充実に向けた取組内容を示し、誰もが自分のこととして考え、できることから始めるためのいわば「道しるべ」として位置づけています。

※地域福祉保健計画は、社会福祉法(第107条)によって、市町村が策定することとされています。横浜市では、全市域を対象とした「横浜市地域福祉保健計画」と区の特性に合わせた「区地域福祉保健計画」を策定しています。また、区内の地区別の課題に対応するため、地区が主体となり推進する「地区別計画」を協働で策定しています。

地域福祉保健計画の概念図



2 なぜ、港南ひまわりプランが必要なの?

「地域のつながり」や「支えあい」を深め、一人ひとりが身近な地域で安心して健やかに暮らしていくためには、区民の皆さん・活動団体・行政等が協働でより良い地域づくりを進めていくことが求められます。

そのため、それぞれができることを考える機会をつくり、取組を行っていくためにも計画は重要な役割を担っています。

背景

高齢社会の急速な進展やライフスタイルの多様化など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。また、いわゆる8050問題やひきこもり、ヤングケアラー、貧困問題、災害対策、新たな感染症への対応など、生活課題は複雑になり、地域のつながりは希薄化しています。

社会の変化に対応すべく、公的サービスや民間サービスは充実してきていますが、これらと合わせて、人と人との関係や区民の皆さんの助け合いで、地域を支えていく共助の仕組みが必要です。

3 どのように、港南ひまわりプランの内容を進めていくの?

区民の皆さん・活動団体・行政等が、港南ひまわりプランの目標に向かって、それぞれの立場でできることを連携・協力して進めていきます。

